

やすらぎの じぞうもじをあなたに

2018じぞうもじカレンダー

2012年からじぞうもじ
カレンダーを製作して7年
目となりました。誰にでも
読める文字、心に伝える文
字、見て楽しめる文字にこ
だわり、筆に親しんでいつ
た結果、一般的な書道から
飛び出して我が文字で楽し
むようになりました。そし
て、いつも寄り添う心で書
くことが「じぞうもじ」の

誕生となり、以来多くの方
に見ていただけけるようにな
りました。2018年じぞ
うもじカレンダーは、その
原点に立ち返り「よりそい」
をテーマにいたしました。
一人でも多くの方に愛され
るようなカレンダーにして
いきたいと思えます。幸せ
を願いながら、ご希望の方
は別紙をご覧ください。



2018年じぞうもじカレンダー
テーマ「よりそい」

2012年から「じぞうもじカレンダー」の製作をはじめ今年で7年目となりました。
じぞうもじを書くとき、いつも幸せを感じながら書いています。
いつも誰かに寄り添えるようなじぞうもじでありたいと思っています。
2018年のテーマは「よりそい」にいたしました。
これからも、人々の心に寄り添える「じぞうもじ」を書き続けたいと思っています。
2018年があなたにとって、幸せでありますように。

書家 夕深
しぞうもじ 開発



自然と共に

日本では、古くから五穀の
収穫を祝う風習がありまし
た。その年の収穫物はそれ
からの一年を養う大切な蓄
えとなることから、大事な
行事として飛鳥時代の皇極
天皇の御代に始められたと
伝えられている新嘗祭※が
あります。収穫するまで簡
単では無かった時代から代々
受け継がれてきました。し
かし、今ではお金を持って
お店へ行けば簡単に食べた
いものが手に入るようにな
り、パソコンや携帯電話で
注文すれば、家に居て何で
も届けてくれるという時代
に変化してきました。感謝
の心は、便利な中に生きて
いると育ちにくいかもしれ
ません。年々気候の変化や
自然災害が起こる中、穀物
が実ってくれる有り難さを

NO. 13
2017年9月15日発行
発行者 夕深
981-1107
仙台市太白区
袋原郵便局留
問い合わせ先
090-6221-6611

穀物がみのり豊かになこと



知ると、自然へ感謝の心を
普段から意識しなければ、
と思うこの頃です。
※新嘗祭【いなめさい】
（しんじょうさい）とも。
新穀を神にささげて収穫を
感謝し、きたるべき年の豊
穰を祈る祭儀。古代からあ
り、宮中では旧二月第2の
卯の日に天皇自ら祭儀を行
った。1873年以後は二月23日
と定められ、戦後は多くの
神社でも行われるようになって
きた。（大辞林参照）

閃き(ひらめき)

ひらめくときがあるんです」
と聞くことがあります。そ
のひらめきとは何でしょう
か。自分では思いも寄らな
かったことが浮かんだりア
イデアが浮かんだり。
辞書には、「一瞬するどく
光ること」とも書かれてい
ます。ひらめく人の共通点
は、前向きに物事を考える
気持ちが大いことと純粋
に何かに一心に向かっ
てる人、そのように思
います。心が一生懸命考
えていると、きっと自分
以外の何かを教
えてくれるに違いない、
と閃きを語る人を見て思
うのです。また、ひらめ
いた時



のことを話す目がキラキラして見えるのも、その一瞬やってきた光を受け取った感動がその人を輝かせるのかもしれない。あるとき「ひらめき」について考える機会があり「ひらめき」とじぞうもじを書いていると可愛く書けました。ひらめきも良い「氣」の流れなのでしよう。

一豆入魂

数年前、あるイベントに出展していたとき「一豆入魂」と書いて欲しいという方が

一生懸命生きてる姿そのものがお豆腐になってる、そんな気がします。「一豆入魂」と「豆腐百年」の美味しいお豆腐は味だけでなく、きつと人の心まで元気にするお豆腐なんだろうなと思います。



ありがとこの縁

先日、高等学校トライアルセミナーで講話をして参りました。

「自分を活かして生きる」の題名で、じぞうもじをプロジェクトで映しながらお話をしましたが、そんな中で一生懸命メモを取っている生徒さんを見て関心しました。そして、その後に「検索したら見つけました」とネットを通じてメッセー

ジが届き、じぞうもじを気に入ってくださったことや講話の感想をいただきました。学校からも生徒の皆さん一人一人からの感想文を頂きました。じぞうもじで多くを考えて喜んでいただけた事にも嬉しく思います。心も身体も柔軟な若いとき、沢山の感動をして人生に活かしてほしいと思います。

山形でじぞうもじ展

□廣寶山 長泉寺

山形県米沢市城南1-1

□10月14日(土)

〜15日(日)

午前9時〜午後6時

最終日は午後4時まで

気仙沼でマルシェ じぞうもじ出展

□11月23日(祝)

午前10時〜午後14時

□気仙沼市(鹿折)錦町コミュニティセンターにて

じぞうもじと ちびぐるみのコラボ展

第二回「じぞうもじとちびぐるみ展」

□住まいるカフェ北四番丁
仙台市青葉区木町通1-1 ナ
イスロイヤルタワー北四番丁
十一月十日(金)
〜十二日(日)

◆全日程11時〜17時
三日間とも手書き在廊します

毎月の手書き 秋保木の家さんで

□秋保木の家(手しごと館)
宮城県仙台市太白区秋保町
湯元馬乙2-1
毎月最終日曜日に手書きしています。

□10時半〜15時

『今後の予定』

◆9月24日(日)

◆10月29日(日)

◆11月26日(日)

◆12月17日(日)

(年末は第三日曜日です)

■お問い合わせ先■

☎090-6221-6611

この「じぞうもじ新聞」はこれまでに依頼をいただいた方々やご縁を頂いた方へお送りしております。